

「人手不足解消型」製品を

新晃工業

淡田 完司氏
役員部長 執行役員 常務技術本部長



平成二十九年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。
昨年の出来事で心に残っているのは、AIが囲碁界最強棋士の一人に勝ち、将棋界でも第二回電王戦の棋

りました。また、Googleは既にAIコードをオープンソフト化しており、AIはいろんな分野で自然に社会に入ってきています。そして、昨年はリオ五輪も終わり、わが国ではよいよ二〇二〇年開催の東京五輪に向けての始動が本格化しています。これによって関連施設や大型商用ビルが次々に建設されていくにも拘らず、建設業界では社

なくてはなりません。それに加え、現場ひとつひとつのニーズにあった製品を、計画的に、決められた期日に、決められた台数を造る、このような生産力も当面は重要事項になると考えています。

一方、昨年十一月四日には「パリ協定発効」があり、わが国も十一月八日に批准しました。多少前後しますが、九月には国内の「二〇一六年度のエネルギー指針」も発行されており、これ等の低炭素化は社会全体の要求であります。

当社は一貫して省エネを追及しており、最近でも原則に戻ってデバイスの改善・高効率化をおこなっています。さらに、低負荷時の高効率運転化対応としてダウンサイジングしたエアハンの検証も行っており、少しでも早い市場提供を行ってまいります。

このように、付帯工事を省略できる「人手不足解消型製品」の二つが、社会全体の要求と一致しており、課題であると考えています。これ等にPM2.5や健康をテーマにしたエアハンにも注力していきます。

士代表が決まったとのニュースがあり、否応なしに今年開催の本選を心待ちにさせています。

関連では、マイクロソフトが開発したAIが「人種差別」を覚えてしまったと言った衝撃的なニュースもあ

るようです。当社もこれ等の施設や関連大型ビルに製品を供給しており、少しでも現場の生産性効率を高められるような、納入後の付帯工事を省略できる「人手不足解消型」の製品を提供する準備をし

てまいります。